

全管連発28第 71号  
平成28年 5月 7日

会 員 各 位

全国管工事業協同組合連合会  
会 長 大 澤 規 郎

熊本地震について（第18報）

厚生労働省から5月5日18時現在の「水道の被害状況」等につき第28報が資料提供されたので、お知らせします。

なお、本情報は、厚生労働省ホームページでも公開しています。

<http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000121431.html>

引き続き、情報収集に努め、適宜情報を提供してまいります。

本件に関する問い合わせ先  
事務局・松本、上田、佐藤、鈴木  
電話 03-3949-7312

厚生労働省  
平成 28 年 5 月 5 日  
18 時 00 分現在

## 熊本県熊本地方を震源とする地震について(第 28 報)

### 1 厚生労働省における対応 (5/5 18:00 現在)

- 04/14 21:26 厚生労働省災害情報連絡室設置
- 22:30 厚生労働省災害対策本部設置
- 22:45 厚生労働省災害対策本部第 1 回会合開催
- 04/15 07:30 厚生労働省災害対策本部第 2 回会合開催
- 11:50 熊本労働局内に、6 名体制の「厚生労働省現地対策本部」を設置。
- 04/16 11:00 厚生労働省災害対策本部第 3 回会合開催
- 04/17 16:00 厚生労働省災害対策本部第 4 回会合開催
- 04/24 11:30 厚生労働省災害対策本部第 5 回会合開催
- 05/01 塩崎厚生労働大臣が被災地(熊本県熊本市ほか)視察。

※ 厚生労働省現地対策本部に職員 33 人を派遣(5/4 6:30)

### 2 施設の被害状況

#### (1) 医療施設(4/30 17:00)

熊本周辺の主要な医療機関について、被災が想定され、厚生労働省で直接確認した(131→)131 施設の概況は以下の通り。

内 容	医療機関数
建物損壊のリスクがある医療機関	(8→) 8 カ所
ライフライン(電気、ガス、水道)の供給に問題のある医療機関	(29→) 0 カ所
問題ない医療機関	(97→) 123 カ所
連絡が取れない医療機関	(0→) 0 カ所

(注) 特に対応が必要となった医療機関における対応については、後述。

#### (2) 社会福祉施設等

- 社会福祉施設に対する福祉人材の応援体制
  - ・ 4 月 17 日付けで、社会福祉施設への要援護者の受け入れ等に伴う必要な福祉人材の応援体制について自治体・関係団体に対して必要な措置を要請する通知を发出。
  - ・ 4 月 22 日付けで、社会福祉施設に派遣可能な福祉人材の登録について関係自治体への要請に係る通知を发出。

#### 4 水道の被害状況 (5/5 18:00 現在)

初期対応として、震度 5 弱以上を記録した自治体へは厚生労働省から直接情報の確認を実施し、全ての自治体と連絡が取れ状況を確認済み。その後の状況は、その他の地域を含め県が被害状況をまとめ厚生労働省へ報告を随時実施。

##### (1) 断水状況

○熊本県 5 市町村で 3,898 戸が断水 (前回比▲987 戸)。

※家屋等損壊地域 (約 4,050 戸) を除いている。(下記(2)注2参照)

※熊本市は、4月30日18時に、熊本市全域に水道水が供給できるようになり、水が出ない場合は市民に対して連絡を促すとともに、引き続き、他の地方公共団体や関係団体と連携して漏水の調査・修理を行う旨プレスリリースした。

※ 被害報告のあった地域を記載

県、市町村名	最大断水戸数	現在の断水戸数	断水期間	被害状況
【熊本県】 宇城市 (うきし)	11,215 戸	0 戸	4/14~4/26	漏水のため断水(復旧済み)。
益城町 (ましきまち)	約 11,000 戸	約 <u>1,380</u> 戸	4/14~	漏水により断水継続中。 15 日断水一部解消(戸数不明)するも 16 日地震で再度断水。一部復旧済み(家屋等損壊地域約 3,000 戸)
御船町 (みふねまち)	6,590 戸	<u>381</u> 戸	4/14~	配水管が漏水。 復旧作業継続中。(家屋等損壊地域 98 戸)
熊本市	326,873 戸	0 戸	4/21~4/30	基幹送水管が破損(復旧済み)。
西原村 (にしはらむら)	2,652 戸	<u>480</u> 戸	4/16~	配水池・管路の損傷等により断水中。(家屋等損壊地域約 <u>240</u> 戸)
大津町、菊陽町 【大津菊陽水道企業団】	約 31,000 戸	0 戸		配水管で多数の漏水(復旧済み)。
玉名市 (たまなし)	122 戸	0 戸	4/15~4/21	原水濁度上昇により断水(復旧済み)。
菊池市	3,000 戸	0 戸	4/17~4/22	原水濁度上昇により断水(復旧済み)。 濁水による飲用不可(解消済み)。
山都町 (やまとちよ)	2,760 戸	0 戸	4/14~4/25	配水池水位低下等のため断水(復旧済み)。

う)				濁水発生のため飲用不可(解消済み)。
甲佐町 (こうさまち)	697戸	0戸	4/15~4/26	配水管が数カ所漏水。 (復旧済み) 配水所運用開始。
美里町 (みさとまち)	600戸	0戸	4/15~4/16	原タンク破損(復旧済み)。 濁水発生のため飲用不可(解消済み)。
宇土市 (うとし)	約9,200戸	0戸	4/16~4/18	管路等漏水(復旧済み)。 夜間断水解消。
小国町 (おぐにまち)	177戸	0戸	4/16~4/20	漏水修理(復旧済み)。 濁水のため飲用不可継続177戸
南阿蘇村 (みなみあそむら)	3,503戸	657戸	4/16~	施設の損壊等により断水。 (家屋等損壊地域706戸)
産山村 (うぶやまむら)	200戸	0戸	4/16~4/20	管路から漏水(復旧済み)。
玉東町 (ぎょくとうまち)	0戸	0戸		濁水発生(解消済み)。
合志市 (こうしし)	約3,000戸	0戸	4/16	漏水等による断水(復旧済み)。 濁水発生のため飲用不可(解消済み)。
人吉市 (ひとよしし)	約7,000戸	0戸	4/16~4/18	配水池の濁水で断水発生(復旧済み)。
阿蘇市	約10,000戸	約1,000戸	4/16~	水道管破損のため断水、 一部地域で濁水
南小国町 (みなみおぐにまち)	2戸	0戸	4/16~4/17	水道管破損(復旧済み)。 濁水により飲用不可814戸
高森町 (たかもりまち)	2,866戸	0戸	4/17~4/21	停電による全戸断水(復旧済み)。
小計	432,457	3,898		
【大分県】 日田市 (ひたし)	267戸	0戸	4/14~4/18	停電による断水(復旧済み)。 水道水に濁りが発生しているため飲用を控えることを広報し対応している。 飲用不可(解消済み)。

中津市 (なかつし)	23 戸	0 戸	4/16~ 4/16 21:00	水源・配水池に濁り(解消済み)。
由布市 (ゆふし)	3,442 戸	0 戸	4/16~4/23	漏水による断水(復旧済み)。 一部地域で色度が高いため飲用不可(解消済み)。
別府市 (べっふし)	5,740 戸	0 戸	4/16	配水管の漏水による断水。 系統切替で断水解消。 (復旧済み)。
九重町 (ここのえまち)	791 戸	0 戸	4/16~4/26	水源からの取水が可能となったため通水を開始(復旧済み) 飲用不可 48 戸
竹田市 (たけたし)	0 戸	0 戸		濁水発生(解消済み)。
豊後大野市 (ぶんごおおのし)	0 戸	0 戸		濁水発生(解消済み)。
宇佐市 (うさし)	0 戸	0 戸		濁水発生による飲用不可 50 戸
小計	10,263	0		
【宮崎県】 五ヶ瀬町 (ごかせちょう)	0 戸	0 戸		濁水発生のため飲用不可(解消済み)。
延岡市 (のべおかし)	30 戸	0 戸	4/16	(復旧済み)
高千穂町 (たかちほちょう)	2,700 戸	0 戸	4/16~	原水濁度上昇により断水。 濁水の発生(解消済み)
美郷町 (みさとちょう)	28 戸	0 戸	4/16	配水管破損のため断水(復旧済み)。
小計	2,758	0		
【福岡県】 久留米市 (くるめし)	70 戸	0 戸	4/16	配水管破損(1箇所) (復旧済み)。
小計	70	0		
【長崎県】 南島原市 (みなみしまばらし)	35 戸	0 戸	4/16	配水管破損のため断水(復旧済み)。
雲仙市	15 戸	0 戸	4/16	濁水発生に伴う配水池

(うんぜんし)				清掃のための系統切り替えによる断水。 (復旧済み)
小計	50	0		
【佐賀県】 神崎市 (かんざきし)	10戸	0戸	4/16	(復旧済み)。
小計	10	0		
【鹿児島県】 出水市	249戸	0戸	4/16	配水管亀裂により漏水。 (復旧済み)。
小計	249	0		
合計	445,857	<u>3,898</u>		

## (2) 復旧見通し (見込み)

(単位：戸数)

都道府県	市町村	復旧見込み		計	備考 (市町村からの 応援態勢)	参考 家屋等損壊 地域 <sup>注2</sup>
		短期 (1週間程 度)	中長期 (1ヶ月程 度)			
熊本県	益城町	約 (460→) <u>500</u>	約 (1,580→) <u>880</u>	約 (2,040→) <u>1,380</u>	横浜市 東京都等	約 3,000
	御船町	約 (500→) <u>380</u>	0	約 (500→) <u>380</u>	新潟市 松江市等	約 100
	西原村	約 (690→) <u>480</u>	0	約 (690→) <u>480</u>	福岡市	約 (260→) <u>240</u>
	南阿蘇村	約 110	約 550	約 660	要請済	約 710
	阿蘇市	1,000	0	約 1,000	大分市 岡山市	-
計		約 (2,760 →) <u>2,470</u>	約 (2,130→) <u>1,430</u>	約 (4,890→) <u>3,900</u>		約 (4,070 →) <u>4,050</u>

(注1) 四捨五入の関係で、合計が合わない場合がある。

(注2) 家屋等損壊地域は、地震により家屋等が大きく損壊した地域で、地域の復興に合わせて水道も復旧・整備する予定として市町村から報告のあったものであるため復旧見込みの対象に含めない。

## (3) 応急給水の実施状況

○ 被災自治体からの給水車の派遣要請に対し、全国の水道事業者が、応急給水を実施中。

給水車を確保 13台 (5日 18:00)  
 応急給水を実施中 10台 (5日 18:00)  
 現場へ移動中 0台 (5日 18:00)  
 待機中 3台 (5日 18:00)

#### (4) 調査職員の派遣について

派遣場所：熊本県熊本市ほか

派遣期間：平成 28 年 4 月 15 日・16 日、4 月 18 日～状況把握等が終了するまで

#### (5) 技術職員等の派遣等

- 必要な技術支援を把握すべく、厚生労働省職員が被災市町村を個別訪問し、その結果をもとに、日本水道協会、全国管工事業協同組合連合会と連携し、
  - ① 短期的課題（水源の濁りや小規模な漏水）に対しては、速やかな技術職員及び管工事業者の派遣等、
  - ② 中長期的課題（周辺一帯の土砂崩れや施設の損壊等）に対しては、被害状況を正確に把握した上で、復旧計画策定の支援、専門的な知見を有する技術職員による調査の実施、技術職員及び管工事業者の派遣など、総勢約 1000 名体制で個別に必要な対応策を実施。

【復旧工事に従事する技術系職員及び管工事業者数】

	活動中	追加派遣
熊本市	約 (800→) 765 名	約 (95→) 85 名
熊本市以外の自治体	約 (105→) 145 名	
小計	約 (905→) 910 名	約 (95→) 85 名
合計	約 1,000 名	

※熊本市に派遣している技術職員及び管工事業者を熊本市以外の自治体へ順次派遣。

#### (6) 市民への広報の充実

- 被災者の不安を解消し、正確な情報に基づいて行動できるよう、被災地の水道事業者から、応急給水の予定や水道の復旧見込みに関してきめ細やかな情報発信を行う。
- 住宅・マンションについて、水が出ないと熊本市水道局に連絡あり次第、市内 70 事業者が修理を実施。（上記約 1,000 名体制の外数）

## 5 医薬品・医療機器等の被害状況

- 現時点では医薬品・医療機器等の安定供給等に係る被害なし。
- 本震後、熊本県に医薬品製造所がある 24 社中 1 社において、「すべての製品の製造ができず、製造再開の目処は立っていないが、在庫は一定程度確保されており、安定供給に支障を来すものがないか早急に確認中」との報告あり。  
残り 23 社のうち、15 社から問題発生なしと連絡あり、8 社については各企業において確認を進めている。（4/28 20:00）  
（※）確認先：熊本県、日本医薬品卸売業連合会、日本製薬団体連合会、日本医療機器販売業協会、日本医療機器産業連合会、日本衛生材料工業連合会、日本赤十字社、日本産業・医療ガス協会
- 九州ブロック血液センター管内全体（計 8 カ所）では、検査、製造、供給体制に